

SR-S352TR1 V20.03 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	内容
1	SSHサーバ	SSH/SFTPクライアントから装置への接続に失敗する現象がある現象の改善対応を行う。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V14.06～V20.02 MLAG機能利用時	MLAG機能をStaticモードのリンクアグリゲーションで構成する場合、リンクアグリゲーションのリンクアップ契機で一時的に当該リンクアグリゲーション上でL2ループが発生する現象がある。
2	V14.06～V20.02 MLAG機能利用時	MLAG機能使用時、本装置宛のping等の通信ができない現象がある。
3	V14.06～V20.02 ソフトウェア内部エラー発生時	システムダウン時にエラーログが記録されない現象がある。
4	V14.06～V20.02 SSH/SFTPサーバ機能利用時	特定の条件下でSSH/SFTP接続をする場合に、装置が再起動することがある。
5	V14.06～V20.02 時刻同期機能利用時	rdateコマンドを使用し、1970年1月1日9時より前の日付と時刻をタイムサーバーから取得し、設定すると通信が停止する現象がある。(rdateコマンド以外の時刻同期については問題なし。)
6	V14.06～V20.02 オプション外のSFP利用時	オプション外のSFPモジュールを使用すると、エラーログが記録される現象がある。
7	V14.06～V20.02 IGMPスヌープ機能利用時	IGMPスヌープ機能によりマルチキャストフレームを送信中のリンクアグリゲーションメンバーポートがリンクダウンすると他のリンクアグリゲーションメンバーポートで通信が継続しない現象がある。
8	V14.06～V20.02 USBメモリ利用時	USBメモリへアクセス中に、FLASHランプが点滅しない現象がある。USBメモリ内のデータには影響はない。
9	V20.00～V20.02 Nxconciiergeサービス利用時	NXconciierge運用において、管理ポータル画面内から「show tech-support」コマンドを実行すると、タイムアウトする現象がある。この結果、管理ポータル画面を強制終了して、再度画面を開く必要がある。